

2020年10月16日

合同会社 AQUART 神戸

2021年秋、神戸新港突堤西地区に誕生
文化施設棟の名称は
「神戸ポートミュージアム」に決定しました。

合同会社 AQUART 神戸は、2021年秋頃の開業に向け建設中の文化施設棟の名称を「神戸ポートミュージアム」と決定したことを報告いたします。

神戸ポートミュージアムは、アクアリウム、フードホール、クラシックカーミュージアムで構成された複合文化施設です。また、建物は「隆起する大地と浸食する水により生まれた造形」を表現し、新たに開発される神戸新港突堤エリアのランドマークとなることを期待しています。



1. 施設概要

名称	神戸ポートミュージアム
建設予定地（地番）	兵庫県神戸市中央区新港町112番2
敷地面積	5,328 m ²
延床面積	7,283 m ² （予定）
階数	地上4階 地下1階
構造	鉄筋コンクリート造
コンストラクション・マネジメント	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
設計・施工	大成建設株式会社

2. 施設ロゴマーク

波際に建つミュージアムの象徴的なシルエットを生かしたシンボルマークです。

英文ロゴタイプは、縦横に強弱をつけ動きのある書体で構成し、多くの人で賑わう施設の活動的な様子を表現しています。



神戸ポートミュージアム

商標出願中

3. 施設管理

(1) アセットマネージャー 兼 信託受託者

株式会社S M B C信託銀行

(2) プロパティマネージャー

株式会社京阪流通システムズ

4. 施設構成

(1) アクアリウム：2～4階

名称：átoa（アトア）

運営：株式会社アクアメント 延床面積：約 4,700 m²

「劇場型アクアリウム」を基本コンセプトに、アクアリウム（水槽）を核とした、舞台美術やデジタルアートの演出による、都市と共存する次世代エンターテインメント施設。多くの生きものたちが暮らすアクアリウムとアートが融合した世界は、訪れた人々に癒しと感動を提供し、文化施設としての新たな体験価値を創造します。

【átoa 名称とロゴマーク】

アクアリウムとアートの融合を表現しています。頭文字の「a」には、水中を漂う気泡イメージしたアクセント記号が記され、柔らかな音の響きは、アクアリウムの癒しの時間をイメージしています。

ロゴマークは、施設に隣接した神戸港の穏やかに揺れている波をイメージ。遠くになるほど色が薄くなっていくグラデーションで海のきらめきと広がり表現しています。



商標出願中

(2) フードホール：1階

名称：TOOTH MART FOOD HALL & NIGHT FES

(トゥースマート フードホール&ナイトフェス)

運営：株式会社ポトマック 延床面積：約 868 m²

神戸ブランド『TOOTH TOOTH』がセレクトした、“食でつながる”次世代フードマーケット。「TOO SMART LIFESTYLE」をテーマに、“TOOTH TOOTH”が出逢った美味しいものを素敵に味付けして、人から人へ、地域や世代を越えて、つないでいく架け橋となる“ハレの日常の場”を、クリエイティブに発信していきます。

(3) クラシックカーミュージアム：1階

名称：GLION CLASSIC CAR MUSEUM(仮称)

運営：GLION グループ 延床面積：約 49 m²

ここでは世界でも歴史的価値の高い希少なヴィンテージカーが展示されます。それは、大阪築港にある唯一無二の大人の愉悦場「GLION MUSEUM(ジーライオンミュージアム)」から選び抜かれた貴重な 1 台。世界中のマニアを唸らせる代表的ヴィンテージカーを間近で観ることができ、そして新しい車文化の価値をこの場所から提案します。

*各施設の詳細内容については、決定次第随時発表いたします。